

標茶農協だより グッドラック

Good 酪

1

月号

2024
No.586

豊かな明るい農業をめざして

謹賀新年

「多和平の初日の出」



「Good 酪」は
JAしふちやの
ホームページでも
お読みいただけます



| | |
|--------------|----|
| 年頭ご挨拶(組合長) | 2 |
| 新年ご挨拶(専務) | 3 |
| 青年部長新年ご挨拶 | 3 |
| 女性部長新年ご挨拶 | 4 |
| 中央会 樽井会長 | 5 |
| 年頭ご挨拶 | 5 |
| 北海道女性大会 | 6 |
| 青年部牛乳消費拡大運動 | 6 |
| 青年部全道大会 | 6 |
| 草地粗飼料プロジェクト | 7 |
| 石田先生の農業斜め読み | 7 |
| 普及センター通信 | 7 |
| 周産期病率優良農家紹介 | 9 |
| 管内高校生職場体験ツアー | 9 |
| 理事会 | 8 |
| ファイヤー通信 | 10 |
| 牛乳を使ったレシピ | 10 |
| インフォメーション | 11 |
| まちがいさがし | 11 |
| 1月のカレンダー | 12 |
| 16 15 14 13 | 13 |

目次

新春のお慶びを申し上げます



標茶町農業協同組合

代表理事組合長

鈴木重充

年頭の挨拶2024

新年あけましておめでとうございます。

組合員・ご家族の皆様・関係機関の皆様におかれましては、ご健勝で令和6年の輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より農協の事業運営に対して特段のご理解をいただきとともにご指導御協力を賜り、改めて感謝とお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと2023年も新型コロナと共に明けた年となりました。しかしながら、GW明けに5類に分類されたことを契

機に長い長いトンネルを抜け、アフターコロナを迎えることができました。コロナ禍の長期化で国内の生乳需給が大幅にだぶつき、出口対策として拠出をして頂き、需給調整に協力していただき心から感謝申し上げます。さらには、ロシアのウクライナ侵攻、パレスチナ問題による緊迫した国際情勢の影響により世界的に食料・燃料生はじめとする価格の上昇が起こり日本では大幅な円安も伴い、輸入に依存する日本経済において更なる物価高騰を招いています。資材・肥料・飼料の高騰、牛価格急落、猛暑、減産と現在の農業情勢は、大変厳しい状況となっています。一刻も早く安定した農業經營・平穏な国際情勢に戻ることを願うばかりです。

生産者にとりこの一年間は、天候に恵まれ牧草収穫作業は順調に進みデントコーンにおいても生育良好で心配された台風も回避でき良質な粗飼料確保ができたと思います。今年度も引き続き、農協所有の簡易更新機械の利活用を推進し更新率向上・良質自給飼料生産に取り組んで頂きたいと思います。

野菜・ほうれん大根生産におきましては、春先から天候に恵まれ全道的に出荷量が増加し価格が低迷、夏以降は高温が続き出荷量が減少品薄状態となり高値取引となり最終的には前年を上回る実績となりました。しかしながら、今後資材高騰・運賃の上昇等、酪農同様厳しさを増す情勢の中、生産物に対して適正な価格転嫁が出来るよう要請していかなければなりませんし持続可能な農業を目指したり組みが必要と考えます。また、肉用牛においては地域の生産基盤の維持強化を図り、酪畜複合による所得確保に向けた取り組み・専業農家においても安定した農業經營に向けた取り組みを行つて参ります。

現在、ウクライナ侵攻・パレスチナ問題が長期化し世界情勢に影響が出ている中、日本は多くを輸入に依存してきました。コロナから始まつた国内の需給バランスの崩れが、まだ尾を引き農業經營に打撃を与えました。これ以上我々の仲間が減らないよう今こそ食料安全保障のあり方について、改めて議論すべきですし国内の食料生産基盤の強化が必要と考えます。

今年度も資材高騰等厳しい状況の中、令和6年度におきましては、毀損した生産基盤の回復期間と位置づけ、生産現場に対しても「抑制環境からの脱却」というメッセージとともに「需要に応じた生産」どういう考えのもと全道の生乳生産目標数量は、403万tに決まりました。目標数量達成に向けて皆様のご理解とご協力をお願い致します。JJAしべらやとしましても様々な状況に対応しつつ生乳生産・肉牛生産・野菜生産の経営基盤維持を図り地域コミュニティが保てるよう検討、協議して参ります。本年も役職員一同最善の努力をして参りますので皆様のご助言賜りますようお願い致しますとともに当JJA運営に対して特段のご理解、ご協力をお願ひ申し上げ年頭の挨拶と致します。



標茶町農業協同組合
代表理事専務

佐 藤 千 洋

令和6年の年頭にあたり

新年あけましておめでとうございます。

日頃より組合員並びにご家族の皆様には、当組合の事業活動へのご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年の天候につきましては、記録的な高温が続き、家畜飼育や生乳生産に大きな影響を及ぼす結果となりました。牧草収穫においては、平年と比較して牧草の萌芽期が若干早く、その後の生育も順調に推移し、出穂期も平年より早い結果となりました。収穫作業については、好天が続いたこともあり順調に進んだものの、栄養価の面ではやや劣る結果が見受けられました。

酪農経営においては、新型コロナウイルス感染拡大に端を発した乳製品の在庫積み増しを受けて、生産抑制によつて国内の生乳需給調整に取り組んでいることに加え、急激な円安や国際紛争の影響による各種資材費の高騰、肉用乳用牛価格の低下など、次々と迫る課題により、更なる苦境に立たされております。

当JAとしましては、昨年度に引き続き、独自の支援対策として、営農基盤の棄損に対する補填として、約1,800,000千円の対策を実施するともに、今後も国に対して緊急的かつ継続的な支

援を行つて頂く様、強く要請して参ります。

野菜生産においては、播種は順調に進んだものの、前半は他产地の出荷量も多く、価格は低く推移しました。8月中旬以降の他产地は、高温の影響による障害等により、出回り数量の減少から価格は上昇したもの、当产地についても高温の影響を受け出荷量は伸びませんでした。本年においても引き続き、病害虫対策や人材確保の面等、様々な課題はあります。例年以上の販売実績を確保し、安定経営に向けてJAとして対策を講じて参ります。

令和6年においては、働き方改革関連法によつてトラック業界では4月1日からドライバーの時間外労働時間が年960時間に制限される事から、物流において様々な問題が発生する事が懸念されています。当JAでは、不測の事態を想定し、「トク集荷の販路先拡充」や「屠場集荷の販路先拡充」などの解決策を講じて参ります。皆様方のご理解とご協力を宜しくお願ひ致します。

当JAにおいては、組合員満足度向上に向けて、他のJAでは実践していない「部署を横断して活動する各営農プロジェクトの取り組み」や、「体系的職員研修における実践行動」などの取り組みを継続的に実践しております。令和6年も、JA職員のスキルアップは勿論のこと、取得した知識や成果をいち早く組合員の皆様へフィードバックできる様に取り組んで参ります。

結びになりますが、本年は辰年です。辰は生存する動物ではなく神話上の動物ですが、その辰である「龍」は、力強さを持つており、権力の象徴ともされている動物です。辰年は、そのような力溢れる様な年になりやすく、活気づくような年になると言われており、縁起の良い年として知られています。この謂われにあやかり、本年が豊穰の年となることと皆様のご健勝をご祈念申しあげ、年頭のご挨拶といたします。

青年部部長 大宮卓也

女性部部長 山本信子

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様、青年部員の皆様には謹んで新年のお慶び申し上げるとともに、日頃の青年部活動に対しまして御理解、御支援、御協力も賜り、改めて厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、一昨年に引き続き、生乳生産抑制や個体販売価格の低迷、追い討ちをかけるように生産資材の高騰など、我々の農業を取り巻く環境はより一層厳しかったと思います。

一方で、年間を通して天候には恵まれまして、牧草・農作物の収穫に関しては、概ね良好な一年だったと思います。本年も標茶町の農業が益々豊かな一年になりますよう心より御祈念申し上げます。

最後になりますが、本年も我々青年部活動に御指導、御鞭撻を賜りますことをお願い申しあげ、皆様にとつて健康で明るい一年を過ごされることも御祈念し、新年の挨拶に変えさせていただきます。

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆さま、役職員の皆さま、女性部員の皆さまには、日頃より温かいご協力、ご指導を頂きまして、誠にありがとうございます。この場をお借りして感謝申し上げます。

昨年は猛暑に悩まされ、更には生産抑制や、肥料、農業資材、食料品、電気料金、燃料の高騰などにより、我々にとって我慢の年になりました。

尚、新型コロナウイルスが5類になつた事により、徐々にコロナ前と同じように活発に活動する事が出来ました。今後も同じように活動が出来ると思われます。

近年、女性部部員の減少で寂しい思いをしておりますが、これからも年代を越えて楽しく元気に活動していくましょう。本年もどうぞ宜しくお願ひ致します。

令和6年の年頭にあたり

新年あけましておめでとうございます。
組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されてお

られることと存じます。

また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しまして、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

昨年の北海道農業については、春先是天候に恵まれ地域によつて降雹被害や竜巻の被害が見られたものの、概ね、平年並みに推移しておりました。しかしながら夏場は猛暑による記録的な高温多湿の影響を大きく受け、各作物の生育自体は、全般的に平年よりも早く進んできましたが、各作物等の収量および品質の低下が顕著となる残念な年でした。

新型コロナウイルス感染症の位置付けは昨年5月より5類に移行し、コロナ禍以前の日常を取り戻しつつありますが、各農畜産物の消費は依然として低迷しております、さらに、国際紛争や激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まりが、農業経営に与える影響は甚大なものとなっています。さらにこれらの影響を受け、世界の食料需給事情が一変しました。輸出制限を行い、自国の食料を確保する各国の動きが活発化し、世界的な人口増加による食料不足問題など食料争奪合戦がす



北海道農業協同組合中央会
代表理事長
樽 井 巧

でに始まっています。我が国の食料を安定的にどう確保するのか。今こそ大いに食料安全保障の国民的議論が必要となっています。

これは、世界の先進国の中で最低の水準であり、6割以上の食

べ物を輸入に頼っているのが日本の現状です。

食料安全保障の強化が国家の喫緊の課題であることから、我が国の食料供給基地である北海道農業が果たしてきた役割、そして北海道農業への期待は、今後ますます大きくなるものと考えております。

J.A.グループ北海道は、日本の食料基地であるという使命感に立ち、食料の安定生産・安定供給と農畜産物の需要拡大を両輪として引き続き取り組むことが重要であり、国民の命の源である食を守り続けるにも、まさに新しい農業を築き、未来の世代へ繋いでいく必要があり、行政や全国連とも連携し、しっかりとその対応を図つて参ります。

今年は、第31回J.A.北海道大会が開催されます。

また、第30回J.A.北海道大会の実践最終年度であり、決議された将来ビジョンである、「北海道550万んど共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」の達成」の成果をしっかりと検証し、次のJ.A.北海道大会に繋げていく必要があります。

このような状況であるからこそ、協同組合運動の原点に立ち返り、相互扶助の精神に基づき互いに協力し、力を合わせこの難局を乗り越えることが重要となります。

消費者の皆様に対しては、今まで以上に農業・食に対する理解を求めるため、J.A.グループ北海道統一の情報発信のフレーズである「アグリアクション北海道」を浸透させ、より効果的な情報発信を行い、J.A.グループが提唱する「国消国産」の認知を広めて参りましょう。

結びになりますが、本年は辰年です。辰年は陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になつて大きく成長し、形がどとのう年だといわれています。

この謂われにあやかり、本年が豊穣の年となること、皆様のご健勝をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶いたします。

&青年部牛乳消費拡大運動 青年部全道大会

12月6日 札幌駅 地下歩行空間にて牛乳消費拡大運動として、しべちゃ牛乳1L 380本を無料配布いたしました。青年部一丸、厳しい酪農情勢を少しでも打開すべく消費者の皆様に現場の実情や標茶町の特産品である、しべちゃ牛乳の魅力について、お話しながら配布しました。消費者からは「最近、牛乳が高いから助かる。」や「今、酪農家さんたちは厳しい状況だとは聞いていました。少しでも牛乳を飲んで、還元します！」などの酪農家を応援する力強い言葉を頂きました。

380本あった牛乳は、15分程度で完配でき大盛況であり、青年部員からは「大変だったけど、成功して良かった。」や「初めてにしては良かった。」など達成感を感じておりました。



12月7日～8日には青年部全道大会に出席し、全道からの盟友800人の各地区代表の実績発表をお聞きしました。内容は様々であり、中でも野菜にて新規就農を果たした盟友の発表は印象深く感じました。アームレスリング大会では釧路地区代表として、弥栄地区 高橋 一博部員が参加され、見事ベスト4入りを果たしました。コロナ禍明け、久々のアームレスリング大会とのこともあり、各地区の盟友達もこぞって応援し、非常に盛り上がった活気溢れる大会になりました。来年は、全道優勝を目指し青年部一丸となって、活動していくのでご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



11月9日、10日に開催された『北海道女性大会・家の光大会』に参加されたJAしふれ女性部フレッシュミズの会の穴澤千晶さんが、感想文を書いてくれましたので、紹介いたします。穴澤千晶さんは、家の光大会の発表に向けて尽力して頂いた勉強部会「まなぼっくす」のメンバーでもあります。

北海道女性大会・家の光大会に参加して

令和5年11月9日、11日の両日、札幌市札幌プリンスホテル国際館パミールにて開催された、第56回JA北海道女性大会・北海道家の光大会に参加してきましたので報告致します。

この度、JAしふれ女性部は、今年度の家の光記事活動体験発表の釧路地区代表として岩本博美さんが発表し、私も女性部の一員として本大会に参加させていただきました。

9日は開会式、家の光記事活用体験発表、僧侶・作家の草薙龍瞬氏の講演、全体懇親会が行われ、10日はJA北海道女性本大会・グループワーク、前日の家の光記事体験発表の審査結果発表、閉会式といった内容でした。

家の光記事活用体験発表では、JAしふれの他に、処分される馬を飼う事になったというJAしづないの「馬と共に」、従業員募集のネット広告での詐欺被害の経験を今後に生かしていくというJA中標津の「～ケ・セラ・セラ～わたしらしく・・・」、女性部の活動の中での充実感を取り上げたJAさっぽろの「女性部活動が青春の1ページ」という演題で、各地区の代表者が発表しました。各地区の発表を聞き、それぞれ色々な経験をされているのだなと思いました。

私たちJAしふれ女性部の演題は、「輝け！はばたけ！農業女子」と題し、勉強部会「まなぼっくす」の活動の内容を発表し、最優秀賞受賞、北海道代表として来年の2月に開催される全国大会への出場が決まりました。「まなぼっくす」の代表の岩本さん、役員の山谷さんに中心に、みんなで努力して作り上げた事を間近で見てきた者として、最優秀賞を獲得できたことはとても嬉しく思い、感動しました。

結果発表終了後、研修に入り、僧侶・作家の草薙龍瞬氏の講演「迷い・ストレスから自由になる心の持ち方」を聞きました。それぞれの世代の役割、若い世代に必要なことなど、仏教を実際の人生の中で役立てながら問題を解決する実用的な“生き方”として、生きていく中でいろいろと考えさせられる内容でした。全体懇親会では、カラオケやアトラクションが披露され、鑑賞しながら参加者と親睦を深めました。

2日目のグループワークでは、各地区の参加者がばらばらに分散し、4名ずつ約100組に分かれ、グループごとに与えられたテーマに沿って話し合い、内容を模造紙にまとめました。私のグループでは、女性部員の減少や高齢化が各地区での共通の課題だと再認識し、部員の確保の為に何ができるかを話し合いました。

今回参加したこと、普段あまり接する事のない地区の方や酪農以外の農家の方のお話はとても新鮮で、「この大会に参加出来て良かったな」と感じました。普段なかなか出来ない経験をしたことは、毎日の生活を頑張っていくためにも良い機会となりました。

文章 JAしふれ女性部 勉強部会「まなぼっくす」・フレミズ部員 穴澤 千晶

JAしべちゃ 草地粗飼料プロジェクトより

11月22日 自給飼料向上対策研修会をコンベンションホールういすにて開催しました。

研修の中では、当JAで発足しました草地粗飼料プロジェクトの活動内容を、釧路農業改良普及センター 地域係長である 藤田 千賀子 様より発表していただき、植生改善の試みや草地に係るコーディネート、草地更新計画や費用を概算で算出している事などを取り上げてもらい、プロジェクトの活動を広く推進する事が出来ました。



発表を行う釧路農業改良普及センター
地域係長 藤田 千賀子 様

組合員さんの中でも草地に関する不安や改善点、デントコーン作付けに関することなど、多種多様にご相談を受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先 標茶町農業協同組合
営農部 農業振興支援課
TEL:015-485-2125

女性部 合同モルック大会



11月17日に女性部「あゆみの会」と「フレッシュユミズの会」の合同のモック大会が、多目的町民ふれあいプラザ『ゆう』で開催され、13名が参加しました。

モルックはフィンランド発祥の競技で、チームを組んでモルックと呼ばれる木製の棒を投げて、点数が書いてあるスキットルと呼ばれるピンを倒します。ピンを複数倒すと、その倒した本数が点数になり、1本だけ倒すと、倒したピンに書かれた数字が点数になり、その点数の合計を先に50点に到達したチームが勝利となる競技です。一度に何本も倒す参加者、狙った1本のピンを倒し高得点を取る参加者、どこにも当たらず倒せない参加者など、投げる度に歓声を上げて盛り上がっておりました。

モルック終了後はJA本所に戻り、和室にて昼食交流会が行われ、親睦を深めました。参加者からは、「今回初めて体験したが、最初は思う様に倒せず苦戦したけど、段々とコツを掴んだら倒せるようになり、倒した時は気分が良かった！楽しかった！」とストレス解消にもなった様でした。好評だったので、来年も開催する予定です。今回参加出来なかつた方、次回は是非参加して下さいね。

問い合わせ先 標茶町農業協同組合 営農部 農業振興支援課
担当：熊谷 TEL:015-485-2125

乾乳プロジェクトより

周産期病率優良農家紹介

【磯分内地区 倉戸秀之 牧場】

現在乾乳プロジェクトでは、周産期病の発生率が高く困っている農家がいないか調査を行い、対象農家と協力し改善していくことを考え活動しております。

周産期病の発生率の低い倉戸牧場を訪問し、工夫している飼養方法や予防等がないか取材を行いました。

☆倉戸牧場の四変率と子牛死廃率のデータ☆

2022年 四変手術率 0.7% 標茶町平均 1.5% 0.8%下回る
子牛死廃率 5.0% 標茶町平均 6.1% 1.1%下回る (NOSAI調べ)

〈取材した内容について〉



【育成初期】

Q. 乾乳育成舎での牛の動きは？

A. 約4ヶ月齢で初生ハッチから乾乳舎へ移動。その後は月齢、種付け状況に合わせ6ブロックに分け飼養。エサは昨年の2番ロールとフィードワンの育成配合を与えている。



【乾乳後期】

Q. 予防接種はどのようなものを？

A. 月齢に応じて生ワクチン、不活化ワクチンを接種。他には分娩前に乳房炎ワクチン(スタートバック)、下痢5種ワクチン等も接種。他には「ミネラソ」というものを分娩1ヶ月前に与えていて、与える以前と比べ、分娩後の本牛の状態や子牛の状態など明らかに良くなつたので気に入っている。

※ミネラソは健康な血液性状の維持・軟便の改善等に効果があるミネラル補給飼料



【旧乾乳舎】

Q. 旧乾乳舎と比べて牛の状態は？

A. 昔の乾乳舎は小さく頭数も置けなかつたので旧搾乳牛舎につなぎ飼いしていた。分娩後の本牛、子牛の状態も良くなかったが、新しい乾乳舎を建ててから分娩場所のスペースも広がり、子牛の死産等も減少している。

【倉戸牧場の今後】

倉戸牧場ではご夫婦共に牛の増頭の意欲が非常に高く後々は、搾乳牛舎、乾乳舎を大きくしていきたいと考えており、秀之さんは「農家が少なくなってきた現状、1戸1戸が頑張って頭数を増やしていくないと標茶町の酪農が寂しくなってしまう」とおっしゃっていました。

Agriculture

石田邦雄の 農業斜め読み

「フォロワーシップ」を磨く

また、新しい年が幕を開けました。本年も何卒、よろしくお願ひいたします。今回は少し組織における基本的な話を。私達はよく「メンバーシップ」とか「リーダーシップ」を口にします。ちなみに前者は「単に仲良くする、仲良しクラブとは違って、チームの一員としての自覚に立ち、よきメンバーとしての業務遂行や責任ある行動をとること」をいいます。その為にも求められるのが「ルールや規則を守ること」が大前提になり、新入社員等でまずは求められるのがこれです。一方、後者は管理職などになると要求され、「リーダーが今やるべきことは何かを明らかにし、目標達成に向けて回りを巻き込んだり、協力者を獲得したりしてチームに働きかける影響力のこと」をいいます。それには「リーダー自身の明確な目標の認識」や「状況の把握力」、更には「人柄等の内的な力」や「コミュニケーション能力」等が問われます。

ここでは組織としてもう一つ大切な「フォロワーシップ」について考えてみます。これはさしづめ係長や、JAの場合ですと主査クラス、あるいは課長が部長に対してというような場合に求められるものといえます。先述した2つのシップをうまく活用しながら、その上で"とりわけ上司のよきパートナーとしてどのようにサポートしていくか"ということです。それでは「フォロワーシップ」の内容について幾つかをあげてみましょう。一つは「組織における上司の歯車的存在として、忠実、着実な行動がとれ、上司と足並みを揃える必要性を認識できる人あれ」ということです。即ち、「補佐・支援する」というのがまず浮かびます。その為にも「報・連・相」を徹底し、上司が的確な意思決定なりが出来るよう、自分なりに翻訳をし「情報を提供する能力」が問われます。次に「常に一つ上の立場で物事を捉え行動でき、それなりに任せてもらえるよう自らが働きかける技術」も必要で、「代理・代行をする」というのも大切なスキルの一つです。更に上司は経験や技術面において豊富な力量を持っており、部下としてはその力を「上手に活用すること」も大切で、その為にも「使われ上手になること」は極めて重要です。それができるあなたなら、やがてあなたが上司になった時には、うまく部下を使える人になっている可能性が高いといえます。そうして上司を味方につけ、共感的理解者にしていくことです。そうすると日常的に上司との間で次のようなことを実践していくことが望されます。まずは「上司が何を求めているかを察知すること」。その為にも日頃から「常に自分の考えをオープンにしておくこと」が必要です。更には普段から「上司とは合意と納得に基づきトコトン話し合うように努めること」です。なお、上司といっても同じ一人の人間です。そこには弱点もあります。すると「上司の弱点を補う」のも大切な役割ともいえ、加えて「上司が抱えている問題等に关心を持つこと」も重要でしょう。なお、時としてやり方等で意見がぶつかることもあるでしょうが、その場合にも「良きパートナーという意識を忘れないこと」です。最後にもう一つ。こうした過程を通じて「上司と共に成長する」…その考え方をしっかりとベースに持つこと。どちらにしてもリーダーあってのメンバーであり、メンバーあってのリーダーです。加えてこのフォロワーシップという感覚も忘れないようにしたいものです。これらを常日頃から上司との間で実践することで、あなたがより一層、輝く存在になるのは間違ひありません。

釧路農業改良普及センター通信

維持草地にも石灰資材散布を

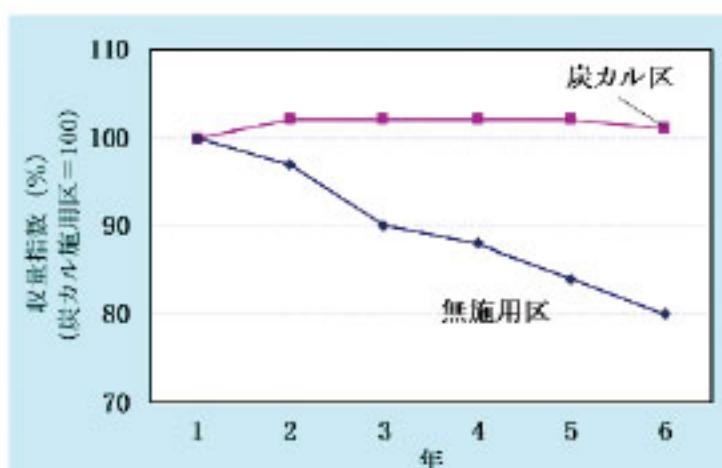


図1 炭酸カルシウム連年施用効果
(宝戸戸ら1987)

牧草の収量向上のために、維持草地への石灰資材散布について考えてみましょう。草地への石灰資材散布について考へてみましょう。

石灰資材を散布する効果として、草地の土壤pH（適正範囲5.5～6.5）の低下を抑制し、肥料効率を良くすることができます。

散布していない草地では、散布している草地の8割程度まで収量が低下したという試験結果があります（図1）。

また、同じ場で1番草の収量調査を行った結果、適性範囲内で土壤pHが高いほど収量が多い傾向にあることがわかりました（図3）。

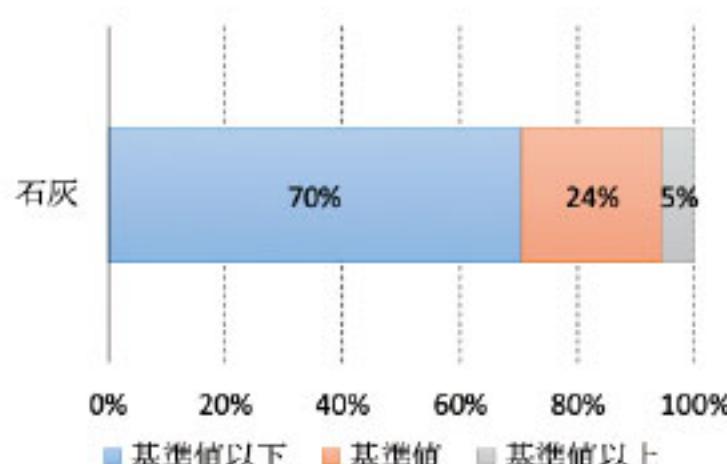


図2 土壤分析結果(採草地、38ほ場)

令和4年度に標茶町のある地域で採草地の土壤分析を実施した結果、土壤中の石灰含有量が基準値（300～400mg/100g）以下の草地が多いことがわかりました（図2）。

低pHは場では土壤中にリン酸やカリウムを基準値以上含有しても、牧草が上手く吸収出来ず、収量が少なくなっていることが推測されます。

また、同じ場で1番草の収量調査を行った結果、適性範囲内で土壤pHが高いほど収量が多い傾向にあることがわかりました（図3）。

pH 5.5以下の草地は、6.0に改良するため必要量を、pHが5.5～6.0の草地は、現状のpH維持のため、炭カルで年間40kg/10aを、それぞれ散布しましょう。2～3年分の一括施用も可能です。

3 石灰資材の散布量

表1に石灰資材の散布量を示しました。

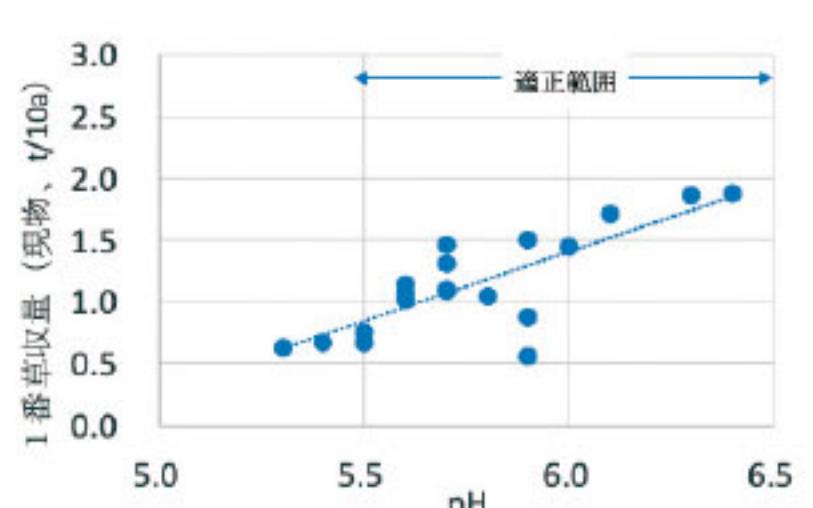


図3 1番草収量とpHの関係 (R4 普及センター調査)

表1 石灰資材の散布量

| pH | ~5.5 | 5.5～6.0 | 6.0～ |
|---------------------|--------------------------------------|---------------------------|------|
| 維持管理 | 0～5cm土層のpHを6.0に改良するのに必要な量 | 40kg/10a/年(pH現状維持のための必要量) | 不要 |
| 完全更新 (表層攪拌法含む) | 0～15cm土層をpH6.0～6.5に矯正する石灰資材を土壤と混和する。 | | |
| 簡易更新(作溝法・部分耕転法・穿孔法) | 0～5cm土層をpHを6.0～6.5に矯正する石灰資材を表面施用する。 | | |

(北海道施肥ガイド2020より)



管内高校生職場体験ツアー

12月5日 鈎路総合振興局 主催により、管内高校生職場体験ツアーが開催され、約15名の生徒たちが当JAを訪れました。

ツアーの中では、当JAの概要や発足の歴史を西塙管理部長から説明し、今年度入組した4名の職員より現在の業務内容や、やりがいを感じていることなどを分かりやすくパワーポイントで説明を行いました。

生徒たちは、「農協って何をしているところか分かって良かった。」や「自分の家が農家をやっているから、詳しく知れて良かった。」など感想を聞けました。

将来、当JAと一緒に働く事を楽しみにしています。



第11回 理事会

▼協議事項▲

- ① 出資金減口について
- ② 第8回営農専門委員会の経過について
- ③ 生乳損害補填金の取崩(案)について
- ④ 新規就農者とのJA農場リース事業の契約(案)について
- ⑤ 新規就農助成金の交付(案)について
- ⑥ 営農計画の基本方針(案)について
- ⑦ 地区別懇談会の提案事項(案)について
- ⑧ 令和5年度 地区別懇談会提案資料について
- ⑨ マネーロンダリング等への対応に関する規定の改正(案)について
- ⑩ ヘルプライン運営要領の新設(案)について
- ⑪ 固定資産(無形固定資産/自動車整備総合システム)取得(案)について
- ⑫ その他

| 員外監事 | 監事 | 代表監事 | 学識経験理事 | 理事 | 代表理事専務 | 代表理事組合長 |
|---------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|-----------|
| 小 田 伸 一 | 新 佐 田 光 崇 | 千 木 伸 子 彦 | 高 橋 澄 春 | 南 橋 和 広 | 松 千 本 龍 雄 | 高 山 齋 孝 俊 |
| 新 佐 々 木 | 佐 木 光 彦 | 葉 橋 澄 子 | 高 橋 春 男 | 松 千 本 龍 一 | 井 葉 一 弘 | 齋 佐 一 弘 |
| 佐 々 木 | 伸 一 | 葉 橋 | 和 広 | 藤 松 一 | 藤 俊 一 | 鈴 木 重 充 |
| | | | 和 | 松 一 | 千 洋 | |

謹賀新年



令和5年度出初式の様子



- 分列行進／標茶駅前通り 午前10時20分
- ◆日時 令和6年1月5日（金）
- ※出初式に伴い、午前8時30分に
- サイレンを鳴らします。（標茶町全域）
- ※まとい組演技終了後に餅配布を行う予定です。

令和6年の新春を迎える謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
標茶消防では年頭行事として消防出初式を行います。消防団員のはつらつとした分列行進や熊牛まとい組の演ずるはしご乗り、まとい振りの勇壮な姿をぜひご覧下さい。

**新年明けまして
おめでとうござい**ます！



分列行進、まとい組演技の時間帯は図のとおり交通規制を行いますのでご了承下さい。

今月の牛乳de
チャレンジ---!
「しふちや牛乳ご作ろう!!」

しふちや牛乳入り

バター味噌風味でこっくりうまうま~

鶏だんごミルク鍋



材料 (2人分)

- 鶏ひき肉250g
[A]卵1個 塩小さじ1/2 こしょう少々
片栗粉大さじ1/2 かぶ(葉付き)1個(250g)
さつまいも140g にんじん140g
ワインナー6本 牛乳300ml
[B]水150ml 酒150ml
コンソメ(顆粒)大さじ1 白味噌大さじ2
バター(有塩)30g

作り方

- <下準備>
肉だね：ボウルに鶏ひき肉、[A]を入れ、粘りが出るまでよく練り、肉だねを作る。かぶ(葉付き)：皮をむき、4等分のくし形切りにする。葉は食べやすい長さに切る。さつまいも：皮をしま目にむき、5cm幅の輪切りにしたら、10分ほど水にさらす。にんじん：皮をむき、大きめの乱切りにする。
※さつまいも、かぶ、にんじんはそれぞれ面取りをするとなお良い。
- 鍋にバター(有塩)を入れて弱めの中火で熱し、かぶ(葉以外)、さつまいも、にんじんを入れて少し焼き色がつくまで炒める。
- [B]を入れ、蓋をして野菜に火が通るくらいまで5~10分蒸し煮にする。
- 弱火にして牛乳を加え、肉だねをスプーンなどでひと口大にすくって入れる。ワインナー、かぶの葉を加え、白味噌を軽く溶いて入れる。蓋をし、肉だんごに火が通るまで8分ほど煮たら、塩、こしょう(分量外)で味を調える。

☆one point☆・牛乳と白味噌は最後に入れ、煮立たせない。

information

◆ 11月単価一覧 ◆

| 項目 | 全道 | 管内 | JALしふちや | |
|--------------------|----------|--------|---------|------|
| 乳脂脂肪分 | 1,098.69 | ← | ← | 円/kg |
| 無脂固体分 | 697.09 | ← | ← | 円/kg |
| 補給金①(脱バクチーズ・生クリーム) | 6.77 | ← | ← | 円/kg |
| 集送乳調整金② | 2.06 | ← | ← | 円/kg |
| 乳脂脂肪率 | 4.16 | 4.19 | 4.18 | % |
| 無脂固体率 | 8.88 | 8.86 | 8.81 | % |
| 成分乳価③ | 107.58 | 107.83 | 107.42 | 円/kg |
| 乳質乳価④ | 3.73 | 3.78 | 3.85 | 円/kg |
| 乳代合計①+②+③+④ | 120.14 | 120.44 | 120.10 | 円/kg |
| 前年同月乳代単位 | 104.37 | 104.65 | 104.75 | 円/kg |

◆ 11月乳価乳質 ◆

| 生菌数 | ランク | 単価 円/kg | 全道 | | | 管内 | | | JALしふちや | | | | |
|----------|------|------------|------------|-------|-----------|---------|-------|---------|---------|-------|--------|--|--|
| | | | 乳量(t) | 比率(%) | 金額(千円) | 乳量(t) | 比率(%) | 金額(千円) | 乳量(t) | 比率(%) | 金額(千円) | | |
| 生菌数 | 1 | 2 | 300,867 | 97.5 | 601,733 | 39,058 | 96.8 | 78,116 | 11,702 | 97.5 | 23,405 | | |
| | 2 | 0 | 7,555 | 2.4 | 0 | 1,280 | 3.2 | 0 | 305 | 2.5 | 0 | | |
| | 3 | -3 | 284 | 0.1 | -852 | 20 | 0.0 | -60 | 0 | 0.0 | 0 | | |
| | 合計 | | ① | | ② | ④ | | ⑤ | ⑦ | | ⑧ | | |
| 体細胞数 | 合計 | | 308,706 | 100.0 | 600,882 | 40,357 | 100.0 | 78,056 | 12,008 | 100.0 | 23,405 | | |
| | 1 | 2 | 271,158 | 91.9 | 542,316 | 36,364 | 93.7 | 72,727 | 11,166 | 95.7 | 22,332 | | |
| | 2 | 1 | 18,679 | 6.3 | 18,679 | 2,255 | 5.8 | 2,255 | 505 | 4.3 | 505 | | |
| | 3 | -2 | 5,376 | 1.8 | -10,752 | 179 | 0.5 | -358 | 3 | 0.0 | -6 | | |
| | 合計 | | | | ⑨ | | | ⑩ | | | ⑪ | | |
| | 受取金額 | | ②+③ | | 1,151,124 | | ⑥+⑩ | 152,681 | | ⑧+⑩ | 46,235 | | |
| | 拠出金額 | | ①×⑩ | | 1,151,124 | | ④×⑩ | 150,488 | | ⑦×⑩ | 44,775 | | |
| | 差引 | | | | 0 | | | 2,193 | | | 1,461 | | |
| 乳質乳価受取単価 | | | (⑥+⑩)÷④ | | 3.73 | (⑥+⑩)÷④ | | 3.78 | (⑧+⑩)÷⑦ | | 3.85 | | |
| 乳質乳価拠出単価 | | | 3.73円/kg×⑩ | | | | | | | | | | |

??まちがいさがし



右のイラストには左のイラストと
違う部分が5カ所あります。

間違っている部分を左下の枠内の数字で探ししましょう。



★正解者の中から3名様に牛乳券をプレゼント！　ハガキ又はファックスで送ってね…!!

◎締切りは1月15日消印有効です。



12月号の答えは
4,7,9,10,12

- ④…家の高さが違う
- ⑦…手の形が違う
- ⑨…服のワッペンの絵が違う
- ⑩…犬の尾が隠れている
- ⑫…タイコンが大きく出ている

多数のご応募を頂きありがとうございます。正解者の中から抽選の結果下記の方々が当選致しましたので後日牛乳券をお送りいたします。

12月号の当選者発表

おめでとうございます

高橋 静子 様
中野渡 恢晴 様
斎藤 颯太 様



日頃より、農協だよりを愛読して頂きありがとうございます。これからも皆さんに愛される農協だよりを作成するためにも、皆さまからご意見・ご要望・ご感想を添えて、宮農部農業振興支援課 (TEL015-485-2125/FAX015-485-3830)までご応募頂けますようよろしくお願いします。

キリトリ

宮農部農業振興支援課 JAだより編集部 様

1月号の答え

| | | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| <input type="text"/> |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|

名 前

様

〒

住 所

ご意見板

FAX 485-3830



日 (SUN)

月 (MON)

火 (TUE)

水 (WED)

木 (THU)

金 (FRI)

土 (SAT)

| | | | | | | |
|---|--|---|---|---|--|--|
| | 1 ○年末年始休業 | 2 ○年末年始休業 | 3 ○年末年始休業 | 4 ○年末年始休業 | 5 ○朝礼 ○第3四半期 棚卸 ○令和6年標茶町 新年交礼会(ういす) ○標茶町20歳の つどい | 6 |
| 7 | 8 ○みのり監査法人 期中監査 ～1/11 | 9 | 10 ○十勝肉牛市場 | 11 ○釧路地区農協 組合長会新年 交礼会・新春懇 話会 | 12 ○安全衛生委員会 ・部長会議 | 13 ○標茶町農協職員 組合 通常総会 |
| 14 ○根訓合同組合長 会道外視察研修 (～1/17) | 15 ○職員研修に關わる 視察&販売事業に 關わる担当者打合 せ・情報交換 ○釧路地区農協監 事協議会 | 16 | 17 | 18 | 19 ○標茶町簡易水道 運営協議会 ○令和5年度 JAパンク北海道 根訓地区戦略会議 | 20 ○R5管内JA役職 員ボウリング大会 ・新年交礼会 |
| 21 | 22 ○女性部 手芸講習会 | 23 ○釧路北部地区 指導農業士・農業 士会総会及び冬 季研修会 | 24 ○第3回 金融専門委員会 ○第3回 経済専門委員会 ○公庫資金eMAFF 導入にかかるWeb 説明会 | 25 ○令和5年度JA監 事監査部門長研修会 ○第10回 畜農専門委員会 ○女性部フレッシュ ミズの会交流会 ○全国配合飼料安定 基金評議委員会 | 26 ○乳牛市場 ○第10回 管理専門委員会 | 27 |
| 28 | 29 ○第13回 理事会 | 30 | 31 | | | |



組合員動向

- ▷ 摺乳農家戸数：200戸
- ▷ 正組合員数：305名
- ▷ 准組合員数：1,036名

令和5年11月24日現在

(合計：1,341名)



新年あけましておめでと
うございます。今年もよろ
しくお願いいたします。
皆様は今年の抱負はお決
めになられましたでしょ
うか？私の抱負は「自己研鑽」
と決めました。今年はしつ
かりと達成できるよう努
めてまいります。

～広報担当のつぶやき～



Good Year 第586号

発行日 / 令和6年1月1日

発行 / 標茶町農業協同組合

TEL (015) 485-2103/FAX (015) 485-1470

発行人 / 代表理事組合長 鈴木 重充

編集 / 営農部農業振興支援課

印刷 / 有限会社 山内商店